

# 公益社団法人 愛知県理学療法士会ニュース



令和3年  
(2021)  
5月1日

No.  
201

THE AICHI PHYSICAL THERAPY ASSOCIATION NEWS



Index

## 代表理事コラム

2 理学療法士を取り巻く環境

3 **Topics** **祝!!**

森本和宏先生が「愛知県知事表彰」、  
青山賢治先生が「第49回医療功労賞」を  
受賞されました。

5 公益社団法人 愛知県理学療法士会  
部局だより

- 公益社団法人愛知県理学療法士会の  
ロゴマークが決定しました
- 特集働き方改革「施設訪問取材」
- 第29回 愛知県理学療法学会  
学術大会賞の受賞者の決定

10 愛知県理学療法士会・愛知県理学療法学会主催  
の研修会・その他の研修会

15 会員の皆様へ事務局からのお知らせ

## 代表理事コラム

# 理学療法士を取り巻く環境 ～ 令和3年度介護報酬改定 ～

愛知県理学療法士会 代表理事 鳥山 喜之

我が国は、国民皆保険や優れた保健・医療システムの成果により、世界最高水準の平均寿命を達成し、また、約800万人の団塊の世代が75歳となる2025年は、国民の3人に1人が65歳以上、5人に1人が75歳以上という超高齢化社会に、2040年は、高齢者数がピークを迎え、医療・介護の需要は今より更に高まり、社会保障の安定した制度の継続が課題となる。

令和3年度介護報酬改定は、新型コロナウイルス感染症や大規模災害が発生する中で、感染や災害への対応力強化を図るとともに、団塊の世代が75歳以上の高齢者となる2025年に向けて、また、2040年も見据えながら、加齢に伴って生じる心身の変化による疾病等により介護を要する状態となった者が、その有する能力に応じ、尊厳を保持したその人らしい自立した日常生活を営むことができるよう介護保険制度の目的に沿って、質の評価やデータ活用を行いながら、科学的に効果が裏付けられた質の高いサービスを提供することにより自立支援・重度化防止の防止で、CHASE・VISIT情報の収集と活用とPDCAサイクルによる、介護サービスの質の評価と科学的介護の取組の推進である。

リハビリテーション関係では、①リハビリテーションマネ

ジメント加算の簡素化、②社会参加支援の移行要件を緩和、③リハビリテーション・機能訓練、口腔、栄養の取組の一体的な推進、④生活機能向上連携加算の見直し、⑤退院・退所直後の訪問リハビリテーション提供回数引き上げ、⑥予防訪問リハビリテーション長期利用の報酬の引き下げ、⑦通所リハビリテーション6月超の基本報酬減算廃止、⑧予防通所リハビリテーション長期利用の報酬の引き下げ、⑨訪問看護ステーションからのPT・OT・STの算定の引き下げ等があげられる。

2025年に向けて、我々理学療法士に求められることは、単にリハビリテーションの提供でなく、リハビリテーションマネジメント能力といっても過言でないであろう。

具体的には、①自立支援の理念の普及（機能訓練からの脱却）、②ADL・IADLの予後予測（できる活動）、③できる、している活動の適正なアセスメント、④データの活用、⑤サービス内容への助言、⑥生活場面でのリハビリテーション、⑦医学的知識、並びに、⑧説明能力である。

今回の改定を「機会」に、我々の「強み」を發揮し「弱み」を克服し、会員一人ひとりが常に自己研鑽を怠ることなく高い専門性を維持、発展させ、また、理学療法が科学的根拠に基づく技術として確立していかなければならない。

## 代表理事会務報告(令和3年1月10日～3月31日)

日 程	内 容
1月10日 日	愛知県理学療法士会新人オリエンテーション (Teams)
1月16日 土	愛知県理学療法士会拡大理事会 (zoom)
2月15日 月	日本理学療法士協会第2回新組織検討委員会 (zoom)
2月26日 金	名古屋平成看護医療専門学校教育課程編成委員会
3月13日 土	愛知県理学療法士会理事会 (zoom)
3月26日 金	日本理学療法士協会理学療法士労働環境委員会 (zoom)
3月27日 土	日本理学療法士協会第3回新組織検討委員会 (zoom)



祝!!

森本 和宏 先生が「愛知県知事表彰」、  
青山 賢治 先生が「第49回医療功労賞」を  
受賞されました。

～愛知県知事表彰は、愛知県内の理学療法士としては初の受賞であり、大変名誉な受賞であります。公衆衛生 関係功労者に対する知事表彰とは、多年にわたり公衆衛生に献身的な活動を続け、その功績が顕著な個人又は団体に対する表彰です。～



受賞に関して喜びの声をお聞かせください。

理学療法士としてこのような賞をいただけたのは、会員の皆様のさまざまな活動と、法人化に尽力され現在も牽引している鳥山会長を始めとした歴代の執行部の方々のおかげです。理学療法士の存在が、少しでも認められたというのは嬉しいことです。

また、私が地域へ出掛けていくことに同僚の理解や協力がなければできないことで、今まで関わった同僚に感謝です。



これまでご経験で、特に注力されてきたこと、特に思い出に残っていることをお聞かせください。

仲間づくりです。地域へ関わる時に理学療法士のみならず、多くの職種の方から教えられ励まされてきました。老人福祉部の「地域リハビリテーション講座」では、多職種を講師に迎え、その懇親会でおむつを着けての排尿体験をしました。健康フェスティバル、健康づくり講座、風船バレーボール大会など、本当に多くの方との関わりは私にとっての財産です。



今後どのような活動をされていくご予定ですか。

一住民として、今住んでいる地域のまちづくりの一助ができればと思います。今までは町全体から各地区に願う立場でした。幸い、今年度副区長、次年度に区長をすることが決まっています。この機会に区のことを知り、仲間づくりをして、一緒に楽しく地域の“お助け隊”ができればと考えています。



最後に後輩に向けてメッセージをお願いします。

どうかやりたいことをやってください。やり出すと、いろいろなことが見えてきて面白くなります。そのためには、自分の時間を作るようにしてください。

それから、やりたいことは変わっていてもいいんです。振り返ってみれば不思議と繋がっていて、それまでの経験は決して無駄ではありません。一步踏み出すことが大切!

～医療功労賞は、過疎地域や離島、被災地など国内外の困難な環境下で、地域住民の健康 増進・疾病予防・治療業務に献身的に携わっている医療従事者。もしくは、障害を持った方や難病者の支えとなる活動を行っている医療・福祉・介護分野の関係者に対する表彰です。～



### 受賞に関して喜びの声をお聞かせください。

今回の受賞に際して、会員の皆様をはじめ多くの方々よりご祝辞をいただきまして、誠にありがとうございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

なぜ私が?というのが素直な気持ちです。受賞に値するような貢献や成果を残したわけでもなく、ただ理学療法(士)が好きで、患者さんと接することが好きで40年間仕事をさせていただいただけの私です。私の周りのすべての方に感謝いたします。



### これまでご経験で、特に注力されてきたこと、特に思い出に残っていることをお聞かせください。

これまでにタイプの違う3つの施設を経験させていただきました。

足助病院では新卒PTとしてリハビリ算定日数制限はなく、入院期間も長かったため患者さんの回復過程や予後について学ぶことができました。また、介護保険制度前の行政の機能訓練事業に参画させていただき、院外業務を体験させていただきました。

加茂病院(現豊田更生病院)では急性期病院でのPTの役割に悩みました。

西新町整形外科ではデイケアを併設していたため、介護保険制度を他施設、多職種との連携の必要性を学びました。どの施設でもよい経験でしたが、悩みの尽きない40年間でした。



### 今後どのような活動をされていくご予定ですか。

若い会員の仕事ぶりを見て限界を感じ、昨年9月末に退職しました。残りの人生PT以外の仕事もしてみたいと思い現在就活中です。しかし協会を脱会せずに自宅会員になっているのはまだPTに未練があるのかもしれませんが。



### 最後に後輩に向けてメッセージをお願いします。

医療情勢、社会情勢とも日々変化していくなか、それに対応していくには大変な努力が必要と思います。PTの理念、PTとしての誇りを忘れることなく「理学療法」を行ってってください。



**事務局** 生涯学習部  
部長 松田 文浩

**生涯学習部症例検討会の報告**

2021年3月14日(日)、Zoomを利用して生涯学習部主催の症例検討会を行いました。今回は30題と大変多くの演題登録を頂きました。誠にありがとうございました。当日は4つのグループに分かれ、非常に活発な議論がなされました。初めてのWeb開催であり、不慣れな運営ではありましたが、大変有意義な会になったと感じています。

検討の結果、下記4名の方に奨励賞を送ることとなりましたので報告いたします。

**受賞者**

- ◇ 向涼太様 (鶴飼リハビリテーション病院)：姿勢反射障害を呈した脳卒中患者に対するバランス訓練の実践ー評価を再検討し問題点が明確となった症例ー
- ◇ 向山ひより様 (小牧ようてい記念病院)：既往歴の影響で歩行獲得に難渋した症例
- ◇ 古瀬達也様 (鶴飼リハビリテーション病院)：慢性脳

卒中後遺症者に対するウェルウォークWW-1000を用いた歩行練習の効果

- ◇ 後藤大喜様 (小牧ようてい記念病院)：多発生血管性肉腫症の日常生活動作に着目した一症例

今回発表して下さった皆様、誠ににお疲れ様でした。引き続き、患者様一人一人のことを深く考えた理学療法を実践していただけたらと思います。また、この度ご協力頂きました皆様に深く感謝申し上げます。

今後も症例検討会の開催を予定しておりますので、ぜひご参加ください。



**職能局** 管理業務推進部  
部長 石田 悦二

管理業務推進部は今年度から「管理業務部」に名称変更いたします。名称は変更いたしますが、これまでの役割をより充実したものに引き続き「理学療法士管理者育成事業」に取り組んでまいります。

さて今年度の事業につきましては、昨年度コロナ禍の状況において育まれた経験を生かしてオンラインでの開催を以下(表)の予定で企画・準備をしております。

前号でもお伝えしたように、昨年度開催できなかった研修事業や新たに加えた職域別(教育領域)役職者ワークショップなど意欲的に取り組んでまいります。

申し込み方法など詳細が決まりしだい県士会ホームページおよび次号以降の県士会ニュースでお知らせいたします。

会員の皆様には今年度も引き続き当部の活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

事業名	開催時期・日程
士会主催マネジメント研修	未定
職域別役職者ワークショップ『生活期』	7月3日(土)
協会指定管理者研修(初級)	7月31日(土) 予定
職域別役職者ワークショップ『教育』	8月28日(土)
職域別役職者ワークショップ『地域包括ケア病棟』	9月25日(土)
ADL維持向上等体制加算研修会(第1回)	秋頃 予定
職域別役職者ワークショップ『回復期』	11月6日(土)
協会指定管理者ブラッシュアップ研修	12月12日(日)
ADL維持向上等体制加算研修会(第2回)	冬頃(令和4年1月) 予定
職域別役職者ワークショップ『急性期』	令和4年1月 予定

社会局

広報部

部長 清島大資

## 公益社団法人愛知県理学療法士会のロゴマークが決定しました

公益社団法人愛知県理学療法士会では、募集していたロゴマークにつきまして、厳選なる選考の結果、全17件の応募作品の中から、松田徹也様、直美様による以下のデザインを採用することに決定しました。本デザインでは、今後ホームページやポスター、パンフレットなどに使用させていただきます。

ご応募いただきました皆様にはこの場をお借りして御礼申し上げます。

### 作品説明

愛知県はしゃちほこのイメージがあるため、しゃちほこをモチーフに作成しました。また人の身体の足は知多半島と渥美半島で、愛知県の地図を表しています。かつ、人と人が寄り添う感じにしています。



公益社団法人  
愛知県理学療法士会  
Aichi Physical Therapy Association

### 最優秀賞

松田徹也 様

松田直美 様

表彰式は、令和3年3月25日に公益社団法人愛知県理学療法士会事務局にて、感染予防に注意を払いながら開催しました。当日は、鳥山喜之代表理事より賞状と賞金をお2人へ手渡しました。

### 受賞の言葉

松田徹也 様：大変光栄でうれしく思っています。

松田直美 様：大変ビックリしました。まさか選ばれるとは思っていませんでした。

## 祝 新ロゴマーク決定！



※発表につきましては、1月下旬を予定いたしておりましたが、遅くなりましたことを深くお詫び申し上げます。

## ブロック局

局長 都築 晃

ブロック局長の都築晃です。お知らせが3点あります。

### 1) 組織変更

4月より地域における会員活動支援を目的に、ブロックは、「支部」(名古屋・尾張・知多半島・西三河・東三河)へ変わります。支部には「二次医療圏」に準じ「地区支部」が配置されます。一部の会員は所属地区支部が変更します。特に手続きは必要ありませんが愛知県二次医療圏とともにご確認ください。

参考web : 愛知県理学療法士会組織図

愛知県庁web : ホーム>組織でさがす>医療計画課>愛知県地域保健医療計画(平成30年3月公示)

### 2) 相談受付などの「窓口担当者」設置

県内の全市区町村に、他団体等からの「問い合わせ窓口」となる、「窓口担当者(=地区支部運営委員)」が設置されました。当面は「地区支部運営委員(=旧ブロック委員)」が担当となります。他団体との連携やコラボも含め、自治体単位での会員活動を支援します。地域での活動状況は「リハビリテーション情報センター」webを始め、多様な方法で公開・共有します。

### 3) 「地区支部運営委員」を新たに募集

地域での会員活動や行政・他団体の活動が把握できるなど、みなさんの本業や地域連携にも生かされるヒントが多く得られるのでは? と思います。新たな地域活動など新規アイデアも募集します。県下全体の支部活動支援や把握も可能です。関心のある方は、事務局、もしくはご所属の支部長・地区支部長・支部運営委員までお問い合わせください。



**特集 働き方改革「施設訪問取材」**

特設委員会 男女共同参画等検討委員会  
委員長 宮崎友和 取材者 坂元玲介

男女共同参画等検討委員会では、会員が相互にライフワークと就労環境について情報交換できる場や環境整備の支援を目的に士会ニュースによる情報提供を企画しています。

この度、「人が輝くあいち」の取組好事例でもご紹介されておりました医療法人愛生館（碧南市）の取組について取材し、実際にそこで働くスタッフや管理者の考え、働きやすい環境づくりなどの取組や「オタガイサマ・システム」などの独自の制度をつくり、従業員の働きやすさを追求した職場のお話を伺いましたのでご報告します。

**男性育休取得支援について**



現在は、外来と回復期の兼務として働いております。今回は、法人の中で男性育休制度を使えることを教えてもらい、リハビリテーション科で初めて男性育休制度を取得しました。

タイミングや期間については、子どもの保育園の入園と、妻の復職前のタイミングで3日間育休を取得することを予定しています。この3日間でやりたいことは、奥さんが少しでも休めるようにサポートできるようにしたいと思います。職場の上司も理解があり、相談したらすぐに快諾していただき、業務調整もとても協力的で感謝しています。今回は、外来リハビリの調整で3日間という短い期間でしたが、欲を言えば、単発で育休が使えたら、もっと男性育休が使いやすくなるのではないかと思います。まだ男性育休の取得はハードルが高いかもしれませんが、私のように職場の理解や法人の制度の説明があればもっと使いやすくなるのではないかと思います。今後も後輩などが積極的に男性育休制度を使えるようにサポートしていきたいと思います。

運動療法



ロボットスーツ HAL



**育休復帰後、短時間勤務社員で働いてみて**



理学療法士  
山下由佳

現在は、2児の母（3歳 1歳）であり、子どもは保育園に預けています。勤務時間は、8:45～15:30の6時間勤務で働かせて頂いています。以前は正社員で働いており、子育てしながらの仕事が大変だったので、2人目の出産を機に短時間勤務正社員に切り替えました。育休明けは正直、身体がしんどくて仕事と家庭のバランスをとるのが難しかったです。慣れてくるとバランスがとれるようになりました。先輩ママさんが多く、職場の皆さんの理解もあり、ストレスなく充実した仕事できています。月の時間外労働は2時間～3時間となっており、入退院が重なると書類作成などで残る場合がありますが、職場の方が声掛けしてくれるので時間通りで帰りやすい環境に感謝しています。復帰する上で不安な点は、知識や技術が抜けて、新しい知識の情報が入りにくいので、好きなタイミングで勉強できるようなツールがあると嬉しいと思いました。現在の職場は、育休をとる雰囲気があり、とても働きやすい環境です。

**「オタガイサマ・システム」で働きやすい職場へ**



リハビリテーション部  
部長 成田嘉乙

「オタガイサマ・システム」とは、個々に生活環境が異なる中で働く従業員が、こまったときは“お互い様”の心を育て、日々支えあい、感謝しあえる職場づくりを目指した制度です。

愛生館グループ全体で、PT:76名・OT:30名、ST:16名が在籍しており、あらゆる世代のセラピストが、ライフステージに応じた柔軟な働き方ができるようにしています。また、研修においては、働くママが参加できる機会が少ないのが現状です。

今後はオンライン研修など、自宅でも勉強できる機会をつくり、リハビリテーション技術のレベルアップができる環境が提供できるよう準備をすすめています。

小林記念病院の外観写真



医療法人愛生館小林記念病院  
<https://aiseikan.xsrv.jp/01/>

NPO法人愛知県理学療法学会  
学術大会部 部長 海野 光信

## 第29回 愛知県理学療法学会学術大会 学術大会賞の受賞者の決定

愛知県理学療法学会学術大会における学術大会賞は、優れた研究資質を有する士会員を顕彰することを目的に、発表演題の中から最優秀演題を選出し、授与しています。その選出は座長から推薦された演者に対し、学術大会終了後に愛知県理学療法学会誌への投稿を呼びかけ、投稿された論文を基に審査し、最優秀演題を決定しています。第29回学術大会においても座長から推薦された演者のうち、投稿のあった11演題を学会表彰規定に従って審査し、下記の演題の受賞が決定しました。おめでとうございます。なお表彰式は、令和4年4月23日～24日に開催を予定している第30回学術大会にて開催いたします。是非、会員の皆様にも表彰式にご参加いただき、一緒にお祝いしていただけると幸いです。

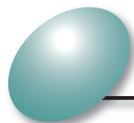
### <学術大会賞 受賞演題>

演者名：阿部 翔太

所属施設：社会医療法人愛生会 総合上飯田第一病院

演題名：大腿骨近位部骨折患者における術前の栄養状態は退院時の日常生活 活動に寄与するか





## 愛知県士会・愛知県学会・協会主催の学会・研修会

### 【公益社団法人 愛知県理学療法士会 管理者ネットワーク構築事業】 『2021年度 職域別役職者ワークショップ』開催のご案内

#### 〈このワークショップについて〉

本ワークショップは、各職域において管理業務に携わる理学療法士が、自施設での課題解決のきっかけとなるように、情報共有や情報提供を気軽に行える“顔の見える関係づくり”が目的です。

今年度もコロナ禍において皆様が安心して参加いただけるようにオンラインでの開催となります。

それぞれの職域における現場での管理・運営上の課題や取り組み、また制度上の対策や対応における課題などをテーマに挙げ、そのテーマに沿った「取り組み紹介（情報提供）」と「ディスカッションを通しての情報交換」の機会としています。

開催時間は（土）午後の2時間半程を予定しています。

また、オンラインに不慣れな方や不安のある方のために、事前に「操作・アクセス方法」なども丁寧にサポートいたします。

ご多忙かと存じますが、ご参加のほどよろしくお願い申し上げます。

職能局 管理業務部

※「管理者」には、中堅の役職者やその経験者・若手のリーダー以上の方々も含まれます。

また本事業では「管理者」→「役職者」と記します。

【対象】 愛知県内の医療機関・介護保険施設・介護保険事業所・大学・養成校・その他にお勤めで、業務上の責任ある立場として組織や部門の管理運営に携わっているもしくは今後携わっていく理学療法士。

【参加費】 無料 ◎愛知県理学療法士会会員の方は、申し込み時に会員番号を入力ください。

【方法】 WEB研修（Zoomを使用）

パソコン・タブレット・スマートフォン等の端末をご準備ください。

【お願い】 事前にご自身で使用する端末（パソコン・タブレット・スマートフォン等）にZoomのアプリをインストールしてください。

【定員】 25名（先着順、定員に達し次第締め切り）

【プログラム（予定）】

14：00～14：30 受付（ミーティングルーム入室）

14：30～14：40 イン트로ダクション

14：40～15：00 講義

※テーマは、それぞれの職域で異なります

15：00～16：45 ディスカッション（105分）

1.情報共有（30分）

2.課題解決（60分）

3.全体共有（発表） 15分

16：45～17：00 まとめ

【申し込み】愛知県理学療法士会ホームページ（<http://www.aichi-pt.jp/>）のトップページ左下にあり、「行事・研修申し込みフォーム」から申し込みをお願いいたします。

ワークショップ当日1週間前～申し込み期間締め切り後に、**申し込まれたアドレス宛**に参加に必要な「アドレス・ミーティングID・パスワード」等を事務局より送信いたします。

なお当日になっても「アドレス・ミーティングID・パスワード」等が届かない場合は、当日の開始前までに下記〈電話〉問い合わせ先：石田までご連絡ください。

【問い合わせ先（前日・当日午前中）】

〈電話〉

医療法人孝慈会 老人保健施設ラ・ファミリア  
リハビリテーション課 石田 悦二（職能局 管理業務推進部）

TEL (052) 384-5411

〈当日緊急の場合のメールアドレス〉

石田 悦二（職能局 管理業務部） rpt418etsuryu@hotmail.co.jp

【問い合わせ先（研修2日前まで）】

〈E-mail〉

公益社団法人 愛知県理学療法士会 事務局

info@aichi-pt.jp

※本ワークショップは職域ごとに企画しており、それぞれ開催日と申し込み期間が異なります。

参加をご希望の方は、以下の日程と申し込み期間を間違えないように、くれぐれも注意して申し込みください。

### 1. 職域別役職者ワークショップ（生活期）

【日 時】 **2021年7月3日（土）** 14:00～17:00（受付開始14:00）

【申し込み期間】 2021年5月10日（月）～ **6月30日（水）**

### 2. 職域別役職者ワークショップ（教育）

【日 時】 **2021年8月28日（土）** 14:00～17:00（受付開始14:00）

【申し込み期間】 2021年5月10日（月）～ **8月25日（水）**

### 3. 職域別役職者ワークショップ（地域包括ケア病棟）

【日 時】 **2021年9月25日（土）** 14:00～17:00（受付開始14:00）

【申し込み期間】 2021年5月10日（月）～ **9月22日（水）**

### 4. 職域別役職者ワークショップ（回復期）

【日 時】 **2021年11月6日（土）** 14:00～17:00（受付開始14:00）

【申し込み期間】 2021年5月10日（月）～ **11月4日（木）**

### 5. 職域別役職者ワークショップ（急性期）

【日 時】 **2022年1月下旬開催予定** 14:00～17:00（受付開始14:00）

【申し込み期間】 後日お知らせいたします。

ぜひ職域別管理者ネットワークの構築にご協力ください。皆様のご参加をお待ちしております。

【お願い】 それぞれの日程において当日の準備ならびにグループディスカッションの際に当方で事前にグループ分けをさせていただく都合上、連絡の無い不参加やキャンセルはご遠慮ください。

1. 申し込み以後に都合が悪くなりやむを得ず不参加となってしまう場合は早急に問い合わせ先にご連絡くださいますようお願いいたします。

それぞれの開催日前日（金）までは以下の愛知県理学療法士会 事務局までメールにてご連絡ください。

2. 当日、体調不良や急用等でやむを得ず不参加となる場合は前述のアドレスにメールにてご連絡ください。

【問い合わせ先】

〈電話〉

医療法人孝慈会 老人保健施設ラ・ファミリア  
リハビリテーション課 石田 悦二（職能局 管理業務部）  
TEL (052) 384-5411

〈E-mail〉

公益社団法人 愛知県理学療法士会 事務局  
info@aichi-pt.jp





## その他の研修会

### ◎第42回 臨床歩行分析研究会定例会

日 時：2021年9月12日（日）

内 容：テーマ「臨床歩行分析の可能性」

講 師：特別講演：

名倉 武雄 先生（慶應義塾大学）

「歩行解析による運動器疾患の評価― 変形性膝関節症を中心に」

ランチョンセミナー：中島 一誠 先生（トヨタ自動車）

「リハビリテーション支援ロボットの最新歩行分析技術」（仮題）

会 場：オンライン開催

受講費：会員6,000円、非会員7,000円

定 員：なし

申込先：以下のホームページからお申込ください。

[https://www.fujita-hu.ac.jp/~42gait\\_analysis/42gait\\_analysis/](https://www.fujita-hu.ac.jp/~42gait_analysis/42gait_analysis/)

締 切：一般演題募集期間：2021年3月15日～5月31日

事前参加登録期間：2021年4月1日～8月31日

主 催：臨床歩行分析研究会

後 援：日本リハビリテーション医学会、日本理学療法士学会、日本作業療法士協会、日本ニューロリハビリテーション学会、日本整形外科学会、日本義肢装具学会、愛知県理学療法士会、愛知県理学療法学会、愛知県作業療法士会

その他：問い合わせ先

藤田医科大学保健衛生学部リハビリテーション学科内

〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

谷川 広樹

42gait\_analysis@fujita-hu.ac.jp

## ◎第4回 愛知県三河青い鳥歩行分析研修会(オンライン)

日 時：2021年8月21日(土) 9:00～16:30

2021年8月22日(日) 9:00～16:00

内 容：8月21日(土) 9:00～16:30

- ・講義：三次元歩行分析の臨床での活用方法
- ・講義：リハビリテーションに繋げるための正常歩行の運動学
- ・講義：正常歩行の運動力学を簡単に理解する
- ・講義：脳性麻痺児の異常歩行の原因をキネマティクスで理解する
- ・講義：脳性麻痺児の異常歩行のキネティクスを理解する
- ・講義：脳性麻痺児の理学所見の取り方のピットフォール

8月22日(日) 9:00～16:00

- ・講義：脳性麻痺児の異常歩行と整形外科手術
- ・講義：リハビリテーションプログラムに繋がる歩行分析
- ・症例検討：症例から歩行分析の理解を深める

**症例検討は、脳性麻痺、筋ジストロフィー、二分脊椎などの歩行分析について検討をします。**

講 師：・リハビリテーションプログラムに繋がる歩行分析

：講師 大畑 光司先生(京都大学大学院医学研究科健康科学系専攻 講師 理学療法士)

- ・三次元歩行分析の臨床での活用方法：講師 伊藤 忠(動作解析専任研究員、理学療法士)
- ・リハビリテーションに繋げるための正常歩行の運動学：講師 川口 大輔(理学療法士)
- ・正常歩行の運動力学を簡単に理解する：講師 富田 秀仁(豊橋創造大学准教授、理学療法士)
- ・脳性麻痺児の異常歩行の原因をキネマティクスで理解する：講師 高橋 秀平(理学療法士)
- ・脳性麻痺児の異常歩行のキネティクスを理解する：講師 杉浦 洋(整形外科医長、整形外科医師)
- ・脳性麻痺児の理学所見の取り方のピットフォール：講師 川口 大輔・高橋 秀平(理学療法士)
- ・脳性麻痺児の異常歩行と整形外科手術：講師 則竹 耕治(センター長、整形外科医師)
- ・症例検討～症例から歩行分析の理解を深める～

：講師 山本 佳司(リハビリテーション科長、理学療法士)・他

会 場：開催はオンラインとなります

受講費：6,000円 ※早期申し込み特典で、先着150名様に研修会で使用する冊子を郵送いたします。

定 員：定員300名程度

申込先：インターリハ株式会社のホームページよりお申し込みください。

URL：<https://www.irc-web.co.jp/seminar/20210821>

締 切：申し込み開始日：2021年4月1日

締め切り日：2021年8月8日

主 催：主催：愛知県三河青い鳥医療療育センター

協 賛：インターリハ株式会社

その他：※三次元動作解析装置を施設でお持ちでない方や、歩行分析に興味はあるが苦手な方、小児施設へ勤務されていない方のご参加も大歓迎です。

研修会の内容に関するお問合せ：sanjigen@mikawa-aoitori.jp TEL 0564-64-7980(担当：伊藤 忠)

お申込みに関するお問合せ：keisoku@irc-web.co.jp

## 会員の皆様へ事務局からのお知らせ

### ① 新入会員募集中です

新入会員を随時募集しております。4月新入職された理学療法士の皆様へ愛知県理学療法士会・学会への入会について勧誘をしていただきますようお願いいたします。入会申込につきましては日本理学療法士協会ホームページより申込をしてください。

### ② 会員情報へのメールアドレス登録及びメール通信配信登録のお願い

愛知県理学療法士会では、会員向け情報の提供手段としてメール通信の運用を実施しております。会員の皆様には[日本理学療法士協会マイページよりメールアドレスの登録・メール配信希望登録をお願いします](#)。(緊急連絡等もありますので、できる限り個人メールアドレスの登録をお願いします。携帯電話のキャリアメール使用禁止。)

今後、研修会連絡等などにつきましては、メール・HPでの情報発信を中心にまいりますので、ご協力をお願いします。

### ③ 会員所属先登録・変更のお願い

会員動向の正確な把握のため、所属施設をお持ちの会員の方は(可能なら非常勤の場合も)施設会員への登録をお願いします。新年度に際し職場の異動、自宅住所等の変更があった方は速やかに[日本理学療法士協会マイページより登録変更](#)をお願いします。(会員ご本人で変更をしていただかないと変更できません又変更されませんと連絡不能者となり重要なお知らせがお手元に届かなくなります。)

[個人発送物は自宅への発送も可能ですので、自宅への郵送希望](#)で自宅会員になられている方がお見えになりましたら郵送物発送先を自宅へ変更し、所属施設の登録をお願いいたします。

### ④ 楽天カード・口座振替による会費納入登録のお願い

会費納入方法を楽天カード又は口座振替の登録にご協力をお願いいたします。会員管理システムによる学術大会等有料研修の事前申込による参加費払いにも活用でき士会運営の効率化もはかれますのでぜひご協力をお願いいたします。支払い方法の確認・変更は日本理学療法士協会マイページからお願いします。

### ⑤ 施設代表者の方へのお願い

郵送先のご希望につきましては、会員個人へお送りする郵送物に限っており、施設代表者宛に施設所属の全会員への回覧を依頼するため郵送物をお送りする場合は、施設へお送りすることとなります。何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

施設代表者に変更がある場合は、現在の施設代表者のマイページ「施設情報登録」のところで変更が可能となります。詳しくは日本理学療法士協会HPの各種異動届➡FAQ・お問合せをご参照ください。

### ⑥ 一般会員からの情報提供・ニュース投稿のお願い

地域支援活動・災害ボランティア活動など会員の皆様の活動は多岐にわたっております。理学療法士の活躍を県民にお知らせするためにもニュース投稿をお願いしたいと思います。投稿を希望される方は広報部又は事務局までご一報ください。

会 員 動 向	
(令和2年11月1日～令和3年2月28日)	
総会員数 5,868名(令和3年2月28日現在)	
施設会員	5,205名(所属施設967施設)
自宅会員	663名

県外異動	(他県→愛知県)	36名
県外異動	(愛知県→他県)	32名
新入会		54名
復会		3名
休会		235名
退会		51名



森本先生と青山先生受賞おめでとうございます。励みになりました。今号が電子版のみの発行第1号となりますが、これから地域で頑張っている理学療法士の情報を届けて、みなさんの励みになるような企画を考えていきたいと思います。ホームページと合わせて、会員の皆さんに有益な情報をお届けできればと思います。今後も士会ニュースをご愛読ください。

広報部 副部長 後藤 亮吉

## ◀ 求人情報 ▶

## 医療法人浩誠会 セタククリニック

- 所在地 〒462-0841 名古屋市北区黒川本通4-38-1 カーサビアンカ黒川2F
- 電話番号 052-325-6699
- 募集人数 2名 理学療法士・作業療法士 令和3年5月よりリハビリ拡張による募集です。
- 希望条件 常勤・勤務時間 月火水金→8:30から12:30 14:30～18:30  
土→8:30～17:30(1時間休憩)
  - ・休日 木、日、祝日 年末年始 夏季休暇 6ヶ月経過後有給休暇日数10日
  - ・給与 ￥240,000～295,000(手当含む) 賞与2回
  - ・保険 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険
  - ・その他 交通費支給あり(上限2万) 制服貸与 休憩室あり
- 担当者 瀬田早苗(統括マネージャー)
- ホームページ <http://www.seta-clinic.com>

## 社会福祉法人ときわ会 江南市在宅障害者デイサービス施設「あゆみ」

- 所在地 〒483-8343 愛知県江南市後飛保町平野75-2
- 電話番号 0587-57-0522
- 募集人数 1名
- 希望条件
  - 雇用形態 機能回復訓練の委託契約による、外部講師
  - 業務内容 デイサービス施設「あゆみ」の利用者(6名～10名)への障害の状態、能力に応じた機能訓練の実施
  - 日時・回数(月5～6回実施)
    - 内訳 毎週金曜日 10:00～12:00
    - 上記日時及び施設が希望する日 ※勤務日時や回数について希望があれば調整可
  - 講師委託料(講師報酬) 実施1回につき19,000円(所得税含) 支払については、訓練実施月の月末締め、翌月20日払い(銀行振込)
- 担当者 事務員 数下卓也
- ホームページ <http://www.tokiwakai-konan.or.jp/>

## 愛知県青い鳥医療療育センター

- 所在地 〒452-0822 名古屋市西区中小田井5-89
- 電話番号 052-501-4079
- 募集人数 1名
- 希望条件 常勤、40歳未満の小児リハビリテーション経験者
- 担当者 総務課 若松
- ホームページ <http://aoitori-center.com/>

---

公益社団法人  
愛知県理学療法士会ニュース

No.201

令和3年(2021)5月1日 発行

---

発行所 愛知県理学療法士会

---

発行者 鳥山喜之

---

編集者 後藤亮吉

---

事務局 〒461-0001  
名古屋市東区泉1-12-35 1091ビル9F  
TEL・FAX (052) 972-6295  
〔HP〕 <http://www.aichi-pt.jp>  
(携帯電話からも閲覧できます)  
e-mail:office@aichi-pt.jp

---

印刷 不二印刷工業株式会社

---